

表 1 時系列

日付	時間	内容
10月19日	14:36	自主検査の実施のため排水ポンプ起動
	14:41	Cトレンチ内の廃液移送管からごくわずかににじみを確認
	14:43	排水ポンプ停止
	15:00	目視により、にじみ箇所の特定
	15:35	にじみをふきとったウエスをサーベイメータで測定を実施し、放射性物質の漏えいがないことを確認。
	17:04	にじみをふきとったウエスをゲルマニウム半導体検出器で測定を実施し、放射性物質が検出されなかったことを確認。
	17:53	にじみがあった箇所をスマヤろ紙でふき取り分析した結果、放射性物質が検出されなかったことを確認。
10月20日 ～23日	—	ウエス内の微量のトリチウムの有無を確認する方法等について検討
10月24日	10:50	にじみをふきとったウエスの浸出開始
	17:59	ウエス中のトリチウム量測定(21～61Bq)
	22:05	ウエス中残存トリチウム量評価のための第1回浸出開始(A)
	23:33	ウエス中残存トリチウム量評価のための第2回浸出開始(B)
10月25日	0:57	ウエス中残存トリチウム量評価のための第3回浸出開始(C)
	2:20	ウエス中残存トリチウム量評価のための第4回浸出開始(D)
	7:22	A 試料の測定終了(30Bq)
	7:53	B 試料の測定終了(14Bq)
	8:24	C 試料の測定終了(検出下限未満)
	8:55	D 試料測定終了(検出下限未満)